

9月定例会賛否一覽

※これ以外の案件等は全会一致で認定・可決されました。

番号	件名	議決結果	市政刷新会議					真誠会			市政会		日本共産党 二本松市議団		会派に 属さない議員				賛 成	反 対					
			野地 久夫	佐藤 運喜	鈴木 一弘	斎藤 徹	平栗 征雄	佐藤 源市	平塚 興志一	佐久間 好夫	佐藤 有	坂本 和広	堀籠 新一	安齋 政保	小野 利美	熊田 義春	斎藤 広二	菅野 明			平 敏子	石井 馨	加藤 建也	本多 俊昭	小林 均
議案第89号	平成29年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第90号	平成29年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第91号	平成29年度二本松市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第92号	平成29年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第109号	二本松市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	18	3
議案第110号	二本松市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	18	3
議案第111号	二本松市介護保険法に基づく指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に関する入所定員に係る基準、指定地域密着型サービス事業者の指定の要件並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	18	3
議案第112号	二本松市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定の要件並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	18	3
議案第113号	二本松市介護保険法に基づく指定介護予防支援事業者の指定の要件並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	18	3
議案第114号	二本松市介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	18	3
議案第117号	平成30年度二本松市一般会計補正予算	原案可決	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	7

※○は賛成、●は反対。 ※議長（本多勝実）は採決に加わっていません。

議案第117号 平成30年度二本松市一般会計補正予算

賛成

佐藤 有 議員

全国的に高齢者が増加するなかで車社会と共に繁栄してきた我が国であり、高齢者が運転する車両による交通事故が多発する中で、運転免許証自主返納により高齢者の社会活動参加や医療機関等への通院など利便性が欠けている。

高齢者が安心して暮らせる社会実現のため、高齢者に対する施策は最重要であり、今回の公共交通運賃の無料化によって公共交通の利用促進も図られ、地域の活性化にも繋がるものと考えられ賛成する。

賛成

菅野 明 議員

住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、高齢者の積極的な社会参加と公共交通の利用促進を図るため、また、運転免許証を自主返納した高齢者を支援するため、公共交通の運賃無料化を進める補正予算に賛成する。

私たち市議団が3月に取り組んだ「市民アンケート」でも「コミュニティバス・路線バス等の無料バス」を求める声が多かった。市内どこに住んでいても、安心して通院や買い物等が出来るよう「無料化」が待たれている。

9月定例会
討 論

討論は、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。

反対

野地 久夫 議員

高齢者の公共交通運賃無料化事業に対し①事業の進め方に市民のニーズや公共交通活性化協議会等の機能が全く反映されていないこと、使い勝手の良さや乗り継ぎの良さなど、関係機関の協議もされていなく利用者の要望も反映されていないこと。②事業実施による旅客運送事業者の経済的影響緩和策がなされていないこと。③高齢者運転免許証自主返納対策が希薄なこと。以上、不備な点があり直ちに改善すべきであり反対する。

議案第89号 平成29年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定及び議案第90号・議案第91号・議案第92号

反対

斎藤 広二 議員

マイナンバーへの国庫補助がゼロになり、各証明のコンビニ交付には1件当たり2.6万円の経費。市長等3役と市議の期末手当を2年続けて引き上げた。国保税が前年比8.3%値上げされ負担は限界。後期高齢者の保険料軽減額が5割から2割に下がり、914人が負担増に。高額介護サービスの限度額が7,200円上がり大幅な負担増となった。こうした実態は、国が高齢化に伴って増加する自然増の予算を、毎年1千数百億円削減してきたことによるもの。

議案第109号二本松市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について及び議案第110号・議案第111号・議案第112号・案第113号・議案第114号

反対

平 敏子 議員

マイナンバーの利用を、子どもの医療費助成、重度心身障がい者医療給付に適用拡大は情報流出のリスク拡大になる。

家庭的保育事業の代替保育提供先を、小規模保育所まで拡大、家庭的保育事業の食事体制を緩和するもの。

介護保険法改正では、医療との一体改革で、病床削減の受け皿としての介護医療院創設。介護と障がい福祉の一体改革での「共生型サービス」。社会保障の「自然増」分徹底的に圧縮、医療費・介護給付費を恒常的に削減する仕組み。

杉の実女性セミナー 桑野一子さん

杉の実女性セミナーの活動の一環として、傍聴に参加しました。

今回は地元の議員さんの一般質問ということで楽しみにしておりました。質問の内容も、老人クラブや婦人会の現状、また今後市がどのように関わっていくのかということで、大変私達に身近なものでした。

婦人会の果たす役割の重要性と、なくてはならない団体であることが伝わってきました。市の答弁も私達の活動を真剣に受け止め、今後の活動の継続に期待し、引き続き支援をしていくとの内容でした。とても力強く感じ、今後の活動の励みとなりうれしかったです。



9月10日 杉の実女性セミナーのみなさん



9月10日 はつらつ健康教室のみなさん

次回の定例会は12月上旬開会の予定です。皆さまお気軽に傍聴においでください。

市議会ウェブサイトでも市議会の活動や予定をご覧いただくことができます。

市議会だよりや市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。

市議会だより編集委員会

〒964-8601 二本松市金色403番地1
TEL 55-5143 (議会事務局) FAX 22-6047
E-mail gikaisomu@city.nihonmatsu.lg.jp



この度の議員改選に伴い、議員から選任する監査委員について、平塚與志一議員を全会一致で同意しました。

○二本松市監査委員選任の同意について

油井字砂田地内の安達支所周辺整備用地651㎡を518万5,215円で取得することについて、全会一致で原案可決しました。

○財産の取得について

7月臨時会は、7月20日に開催され、2件の議案が提出されました。議案及び審議の結果は次のとおりです。

第5回(7月)臨時会